

九月よみとりおけいこ④てい学年

名まえ

二十一日は地主神社じしゅじんしゃというところで敬老祭けいろうさいがおこなわれます。清水寺しみずでらのよこにある地主神社はふだんはえんむすびのかみさまということで、けっこんしたいわかい人が多くおまいりにやっています。

しかし、えんむすびのかみさまとともに、ながいきのかみさまといわれる大田大神さまもおまつりされているのだそうです。それで、この日はおじいさんおばあさんたちのけんこうをいのるおまつりがおこなわれるのです。七十才以上の人には「長寿ちやうじゆはし」「開運かいうんこづち」がわたされるのだそうです。

だれでも年をとると、子どものころにはなかったろうがかんじられるようになるのです。目がみえにくくなり、耳がきこえにくくなり、はがいたみ、足・こし・ひざがおとろえてきます。あなたも六十年ご、かならずいろいろなやみをかかえてすごすことになるのですよ。

さてみなさんのおじいさんおばあさんはお元気でしょうか。ひいじいさんやひいばあさんはどうでしょうか。

そういった方々がもしこの世にいらつしやらなかったらあなたは生まれていませんでした。そういういみでは命いのちのおん人と言ってもいいでしょう。命をくださっただけではありません。おそらく大きな愛あいもふりそそいでくださったはずです。

さあ、これからはあなたがおかえしをするばんです。かたたたきとか、でんわをかけておれいをいうとか、カードをわたすとか、何か考えられるはずですよ。親孝行おやこうこうはもちろんですがおじいさんおばあさん孝行もとても大切なまごのつとめです。おわすれなく！

おんどくサイン↓

① なんのはなしですか？

② 地主神社はなんのかみさまとしてよく知られているのですか？

③ 地主神社のながいきの神様は何というなまえですか？

④ 長寿はしは何才以上の人がもらえるのですか？

⑤ 長寿はしといつしよにももらえるものは？

⑥ 長寿とはどういういみですか？

⑦ 開運とはどういういみですか？しらべてみましょう。

⑧ あつている文に○をつけましょう。

() 年をとると体のあちこちにガタがくる。

() わかいまま死ぬお年よりはいいない。

() 地主神社ではこの日スプーンがくばられる。

() おじいさんおばあさん孝行はしないほうがいい。

⑨ 上の文のかんそうを四行でかきましょう。

できればは？

